

提案書 評価基準

項 目		基 準	得点配分	
企画提案 内容に対する評価	業務の目的等の理解度	- 仕様書に示す基本コンセプトを理解しているか - 主な対象者（18～39歳の若年者、保護者、企業）を的確に捉えているか - 入校から就職までのイメージが伝わる提案となっているか	15	55
	学院の魅力発信・訴求力	- 入校希望者の関心を引く構成となっているか 「自分にもできそう」と感じられる内容か - 修了生や在校生の魅力が効果的に表現されているか - オープンキャンパスや説明会参加につながる内容か	10	
	デザイン・視認性	- レイアウトが分かりやすいか - 情報の優先順位が整理されているか - 写真や図表を効果的に活用しているか - 一目で内容が理解できるか	10	
	独創性・提案力	- 独自の視点や企画提案があるか - 他の学校案内との差別化が図られているか	10	
	統一性・調和	- 写真、イラスト、キャッチコピー等に統一感があるか - 行政広報として適切な品位が保たれているか	10	
業務実施 体制に対する評価	実施体制	- ディレクター、デザイナー、撮影担当など必要な体制が確保されているか - 学院との連絡調整が円滑にできる体制か - 校正対応体制が十分か	15	40
	撮影・編集力	- 在校生や修了生の取材方法が具体的か - 写真撮影の考え方が適切か - 撮影対象者の魅力を引き出す工夫があるか	10	
	スケジュール	- 業務の全体スケジュールが示され、現実的な内容となっているか - 複数回の校正を考慮したスケジュールとなっているか	10	
	広報・広告の実績	過去の類似の事業実績は十分か。	5	
経費評価	経費の妥当性	- 見積内訳が適当か - 不自然な積算となっていないか	5	5
合 計			100	

評価点の満点は100点。最低基準点を60点とし、それ以上の点数を得た参加者の中から最優秀提案者を選定するものとする。